

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム うえつき
日付	平成19年3月23日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>ベランダ越しに県北那岐山麓が一望できる、素晴らしいロケ - ションのホ - ムでした。入居者は庭の前の道路を登下校する小学生に手を振ることで、日々の時間と曜日を感じ取っています。</p> <p>管理者は、入居者が自分らしい生活をおくるには、「五感をもって感じとり、共感出来る心を持つことで人間として共同生活を送ることが大切だ」と職員に指導しています。また職員間の話し合いも良く出来ていて、連携した関わりが持てているようです。新しい職員は在籍している職員から紹介されて来るので、皆、介護の基本となる心構えの出来た人ばかりです。</p> <p>他のグループホームで対応できなかった入居者もいますが、身の回りの世話だけでなく、精神的なフォローもきちんと出来ていて、落ち着いた生活を送っていました。</p> <p>入居者にはやりたい事をしてもらう、職員は「ない」「できない」という言葉を決して言わない対応ができて体制を常日頃から心掛けています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>薬は入居者に手渡し、必ず服用し終わるまで確認してください、また薬の管理・保管にも配慮をお願いします。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 「第二の我が家として自分らしい生活をおくることができるよう支援します。」を理念に掲げています。入居者にはゆっくりのんびりと過ごしてもらいたい、好きなことをして自宅にいるように過ごしてもらいたいと考えています。入居者の言うことは全て聞いてあげられるように、職員は家族になった気持ちで入居者と接して行けるように心掛けています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) よく入居者の話を聞いています。何をしたいのか分かるまで会話をしています。職員は全てを受け入れています。「出来ない」「ない」などの言葉を決して使わないようにしています。すぐできないことは入居者に説明して、なだめています。繰り返しやっていると入居者は慣れて来るようです。また気分転換にドライブや買い物に行ったり、畑仕事などを職員と一緒にしたりしています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 料理の下準備、洗濯物の片付け、食器洗い、新聞紙を折ってゴミ箱を作るなど、出来ることをお願いしています。事務職をしていた入居者には、カレンダー・作りなどをお願いして、昔の感覚を味わってもらっています。 のれんを掛けて、すぐに居室の中が見えないようにしています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	毎月行うミーティングでは、職員から意見がよく出ています。職員から出た意見は否定せず実施しています。駄目なときには変更しています。また、管理者が介護の仕方を教えています。同じ地域にある他のグループホームと交流があり、相互に行き来しながら良いところを探り入れています。 仕事への思いが皆同じ気持ちで出来るように日頃から話をしています。入居者から示されるサインを見落とさないように心がけています。		